

NoA



GroupC

鶴田直也
Naoya Tsuruta

加藤景也
Keiya Kato

戸田和貴
Kazuki Toda

林 紗希
Saki Hayashi

背景

長期入院患児の現状

- 患児にとって入院生活や病院での治療は大きなストレス
→ 患児が抱えている3つの負の感情
(不安・恐怖・孤独)

課題抽出のための現場調査 @ 市立函館病院小児科

- 1日小児外来で見学
- 看護師へのヒアリング
- 治療に対する前向きな意欲が大切
- 起床就寝や勉強時間に問題有

問題点

- 病院でのストレス
- 治療内容に対しての不安
- 親と離れる治療に対する恐怖
- 普段とは違う入院生活に対する孤独
- 治療に対するモチベーションの低迷
- 起床就寝や勉強時間などの生活リズムの乱れ

従来の患児支援方法

- 人形を用いたプレパレーション
〈特徴〉・愛着のある対象が治療の説明をすることで治療に対してモチベーションが向上
- PCソフトによるプレパレーション
〈特徴〉・アニメーションを用いることで患児が理解しやすい説明が可能
・豊富な活用が可能

解決策

- 従来の支援方法を取り入れた手法
- バーチャル上でのキャラクター
 - 常に一緒にいると感じられるものとして AppleWatch を利用

提案 Virtual Pet(VP)*¹ による入院患児支援アプリ「NoA」

最終目標

- 患児の入院生活の充実
- 患児の治療へ取り組む姿勢の向上

目的

- 不安・恐怖・孤独を軽減
- モチベーションの向上・生活リズムの維持

対象

- 4才から10才の長期入院患児

使用時の状況

▶ AppleWatch

- 患児が入院中に着用



▶ iPhone

- 患児の親のスマホにインストール
- 患児の入院生活の時間を設定



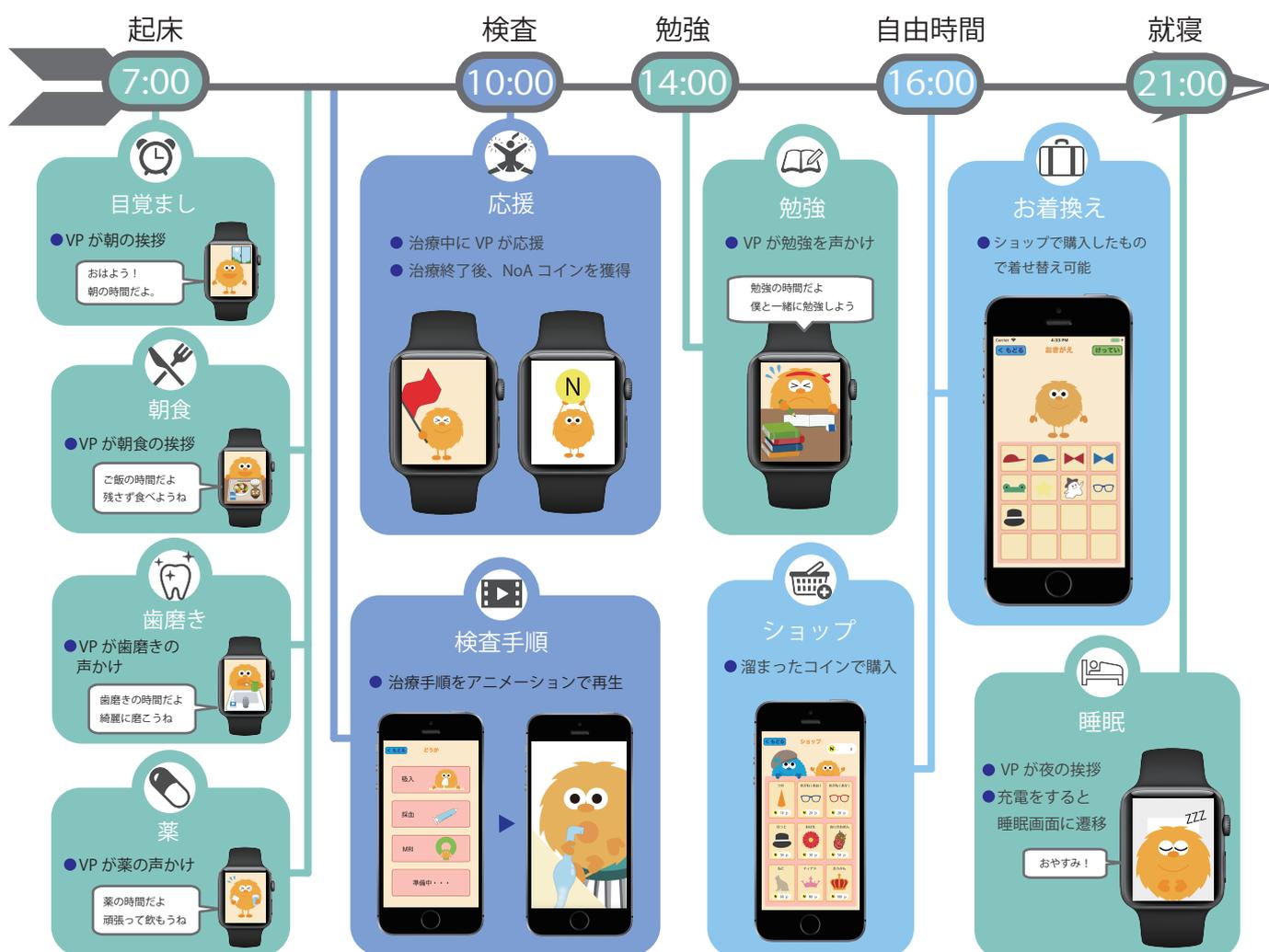
*1 Virtual Pet: バーチャル上で常に一緒にいる存在

機能の概要

- 治療に対する不安を軽減するために、事前に治療手順を説明する機能を実装
- 親と離れる治療に対する恐怖を軽減するために、応援機能を実装
- 入院生活の孤独感を軽減するために、常に一緒にいる存在のVPに愛着関係を形成
- 治療に対するモチベーションを維持・向上するために、ご褒美機能を実装
- 入院生活のリズムを維持するために、スケジュール機能を実装



機能



展望

AppleWatch でのアニメーション

- AppleWatch でアニメーションを再生
- ビーコンを用いて再生を自動化



会話・アニメーション

- VP と患児の会話機能を実装
- 会話に合わせたアニメーションを実装



ゲーム要素を持つ機能

- クイズやじゃんけんなどのゲーム要素の機能を実装



今後

- 岩手医科大学で本アプリを提案
- 提案手法の有用性を証明

